

## 平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年6月12日

上場会社名 トミタ電機株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6898 URL http://www.tomita-electric.com  
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）神谷 哲郎  
 問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）太田 寛 TEL 0857（22）8441  
 四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1．平成25年1月期第1四半期の連結業績（平成24年2月1日～平成24年4月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	320	14.4	46	-	2	73.3	1	79.2
24年1月期第1四半期	374	2.4	31	-	10	294.6	7	-

（注）包括利益 25年1月期第1四半期 14百万円（229.2％） 24年1月期第1四半期 4百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	0.24	-
24年1月期第1四半期	1.15	-

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第1四半期	4,272	3,444	80.6
24年1月期	4,274	3,441	80.2

（参考）自己資本 25年1月期第1四半期 3,444百万円 24年1月期 3,429百万円

### 2．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年1月期	-	-	-	-	-
25年1月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3．平成25年1月期の連結業績予想（平成24年2月1日～平成25年1月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	814	1.1	14	-	12	-	14	-	2.25
通期	1,825	21.4	6	-	11	-	5	-	0.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年1月期1Q	8,169,793株	24年1月期	8,169,793株
期末自己株式数	25年1月期1Q	1,568,386株	24年1月期	1,567,586株
期中平均株式数（四半期累計）	25年1月期1Q	6,601,657株	24年1月期1Q	6,603,307株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.2「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
( 4 ) 追加情報 .....	2
3 . 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
( 5 ) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、米国・欧州経済の落ち込みやアジア並びに中南米の新興国の経済成長の鈍化により、全体として世界経済は低迷し、先行きの見通しが困難な状況が続きました。

一方、我が国経済におきましては、東日本大震災に起因する一時的な停滞から緩やかな回復を続けていましたが、昨年からの大幅な円高や今後の電力供給不安など、引き続き厳しい経済環境が続くことが予想されます。

当電子部品業界は世界市場全体での需給調整も落ち着き、回復基調で推移して行くものと期待しておりましたが、ユーロ圏での経済不安に伴う電子部品の発注停滞、さらに国内ではエコカー補助金終了後の反動など、先行き不透明な状況となっております。

このような市場環境の中で当社は、小型フェライトコア並びにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開いたしました。また、海外での製造原価削減と品質改善に取り組み、世界競争に打ち勝つことの出来る高性能で高品質の製品を生産すべく活動を続けてまいりました。

第1四半期連結累計期間の売上高は3億2千万円(前年同期比14.4%の減少)となりました。内訳といたしましては、コイル・トランス販売は海外市場向けが回復し、堅調に推移しました。フェライトコア販売は、景気低迷の影響を受け国内海外ともに伸び悩んだため、売上全体としては前年を下回る結果となりました。

損益面では、経費等の削減に努めたものの、受注低迷による売上高の低下により営業損失は4千6百万円(前年第1四半期は3千1百万円の営業損失)となりました。営業外収益における為替差益等により経常利益は2百万円(前年第1四半期は1千万円の経常利益)、四半期純利益は1百万円(前年第1四半期は7百万円の四半期純利益)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し、42億7千2百万円となりました。このうち、流動資産は18億9千5百万円、固定資産は23億7千6百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて4百万円減少し、8億2千7百万円となりました。このうち、流動負債は1億6千9百万円、固定負債は6億5千8百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2百万円増加し、34億4千4百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年3月19日に公表致しました当初の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入、不動産賃貸原価については「営業外収益」、「販売費及び一般管理費」及び「営業外費用」の区分に計上しておりましたが、当第1四半期連結累計期間より「売上高」、「売上原価」の区分に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、電子部品材料製品の中国生産移管を全面的に推進したことから、当社の国内事業内容の見直しを実施し、今後における国内不動産の有効活用を当社の主要な収益源の一つと位置付けたことに伴い、事業運営の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取賃貸料」に表示していた12,740千円は「売上高」に、「販売費及び一般管理費」に表示していた1,457千円及び「営業外費用」の「雑損失」に表示していた1,172千円は「売上原価」に組み替えております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	934,668	953,853
受取手形及び売掛金	354,382	350,979
商品及び製品	174,109	150,524
仕掛品	159,263	173,978
原材料及び貯蔵品	148,586	149,757
その他	131,304	117,085
貸倒引当金	196	212
流動資産合計	1,902,119	1,895,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	241,760	241,064
機械装置及び運搬具(純額)	31,580	28,684
土地	1,766,275	1,766,275
リース資産(純額)	4,949	4,646
その他(純額)	22,940	21,797
有形固定資産合計	2,067,505	2,062,467
無形固定資産	42,590	44,491
投資その他の資産		
投資有価証券	259,330	266,725
長期前払費用	2,708	2,388
その他	648	648
貸倒引当金	535	535
投資その他の資産合計	262,152	269,227
固定資産合計	2,372,248	2,376,186
資産合計	4,274,367	4,272,152

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,447	68,176
未払法人税等	8,987	3,198
未払費用	54,192	58,532
賞与引当金	5,304	9,282
その他	26,116	30,385
流動負債合計	160,047	169,574
固定負債		
リース資産減損勘定	6,605	5,491
繰延税金負債	5,388	6,760
再評価に係る繰延税金負債	237,721	237,721
退職給付引当金	172,333	156,772
役員退職慰労引当金	220,392	223,178
その他	29,984	28,396
固定負債合計	672,425	658,320
負債合計	832,473	827,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,966,818	1,966,818
資本剰余金	1,733,491	1,334,518
利益剰余金	240,371	160,184
自己株式	226,368	226,461
株主資本合計	3,233,570	3,235,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,609	3,412
土地再評価差額金	278,760	278,760
為替換算調整勘定	80,097	72,978
その他の包括利益累計額合計	196,053	209,195
少数株主持分	12,270	-
純資産合計	3,441,894	3,444,257
負債純資産合計	4,274,367	4,272,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
売上高	374,243	320,518
売上原価	302,977	263,892
売上総利益	71,266	56,626
販売費及び一般管理費	102,527	103,466
営業損失( )	31,260	46,839
営業外収益		
受取利息	7,883	104
受取配当金	755	-
投資有価証券評価益	28,820	-
為替差益	3,714	44,905
雑収入	967	4,851
営業外収益合計	42,140	49,861
営業外費用		
雑損失	169	161
営業外費用合計	169	161
経常利益	10,710	2,860
特別損失		
固定資産除却損	18	-
投資有価証券売却損	4,837	-
特別損失合計	4,855	-
税金等調整前四半期純利益	5,855	2,860
法人税、住民税及び事業税	1,276	1,276
少数株主損益調整前四半期純利益	4,578	1,584
少数株主損失( )	3,026	-
四半期純利益	7,604	1,584



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,578	1,584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,018	6,022
為替換算調整勘定	12,913	7,119
その他の包括利益合計	104	13,142
四半期包括利益	4,473	14,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,443	14,726
少数株主に係る四半期包括利益	1,969	-

( 3 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

( 5 ) 重要な後発事象

該当事項はありません。